

談話室 ひこばえ倶楽部

産経新聞 令和元年（2019年）12月2日（月）

「アツい」ことづくめの秋 大学生 重水佑太 20

今年の秋はアツい、アツ過ぎる日々だった。まず夏の暑さが残り真夏日が続いた。去年はパーカーを着ていた時期にも、半袖姿で過ごすことが多かった。

世の中ではクールビズが終わり、バイト先でもスーツ姿で仕事をしなければならない。

クールビズが終了するのを知らず、注意されるまで半袖カッターシャツを着ていた。スーツ姿では汗でびしょびしょになり、勘弁してほしかった。

学園祭も熱かった。ダンスサークルに所属し、今年がラスト舞台だった。

これまでの成果を全力で発揮した。引退は寂しいが、後輩たちの頑張る姿を見て、大丈夫だと思った。

そして進路は、教育職をめざしている。この採用試験のための参考書が厚すぎた。本格的に取り組み、今が踏ん張りどころだと思って、必死に頑張った。

（大阪府門真市）

※無断転載不可